

SHINKIN REPORT 2018

平成30年4月1日
▼
平成30年9月30日

松本信用金庫 平成30年度(第98期)上半期ディスクロージャー

地域とともに、
人々と明日を目指します。



松本信用金庫キャラクター「ジョン君」

平成30年度上半期トピックス

4月 ●交通安全「黄色いハンカチ」を新入学児童へ進呈



5月 ●信寿会ふれあい親睦の旅……
「～富士芝桜まつりとやまなしの旅～」



●懸賞付定期預金「ジャンボ23rd」発売開始
●「信用金庫の日」献血・清掃・募金活動
●「森林(もり)の里親促進事業(しんさんの森林)」
もみじの苗木の整備



6月 ●しんさん同友会春季講演会
講師：元谷芙美子氏
演題：「私が社長です」
●「ママフェスまつもと2018」開催



7月 ●「健康寿命延伸都市・松本」プロジェクト企業連携事業
講師：草野仁氏
演題：「いつもチャレンジ精神で」
●「第2回 しんさん&テレビ松本優勝旗争奪
ミニバスケットボール大会」開催
●「第11期 みらい創造経営塾」開講



8月 ●「松本ぼんぼん」等夏祭りに各店が参加



9月 ●長野県連携事業「事業承継診断」実施

当金庫の概要 (平成30年9月30日現在)

本店所在地	〒390-0873 長野県松本市丸の内1番1号 TEL 0263-35-0001	預 金	4,089億円	常勤役員数	333人
設 立	大正11年2月	貸 出	1,858億円	店 舗 数	28店舗
		出 資	10億円		

当金庫の事業譲渡(M&A)支援について



「秀峰アルプス正宗」「金蘭亀の世」といった銘柄に加え、リキュール類にも力を入れている松本市内の酒造店(明治2年創業)は、各種の鑑評会で多くの賞を受けるなど、清酒の質が高く評価されています。

当酒造店は、後継者不在という課題を抱えておりましたが、当金庫と信金キャピタル㈱にて事業の譲渡先を募り、食や観光分野への多角化を図るグループ企業への譲渡が実現しました。



当金庫はこれからもお客さまの課題解決への取組みを強化し、地域で必要とされる金融機関を目指してまいります。



「健康寿命延伸都市・松本」プロジェクト

松本市との共催により、フリーのTVキャスターとして活躍中の草野仁氏を招き、講演会を開催しました。

演題：「いつもチャレンジ精神で」

当金庫は、松本市のプロジェクト「健康寿命延伸都市・松本」に協力し、皆さまへの健康に関する情報提供などを行っております。



「LINE」による情報発信をしております。

当金庫イメージキャラクター「ジョン君」が、各種キャンペーンや松本の情報をお届けします!

LINEスタンプ
取扱中!!

LINE@
松本信用金庫



平成30年度上半期の業績ハイライト

平素は、松本信用金庫をお引き立ていただき、誠にありがとうございました。

このたび、当金庫の平成30年度上半期(平成30年4月1日から平成30年9月30日)の業績をまとめました「平成30年度(第98期)上半期ディスプレイスフロージャー」を作成いたしました。ご覧のうえ、当金庫の経営につきまして、より一層のご理解をいただければ幸いです。

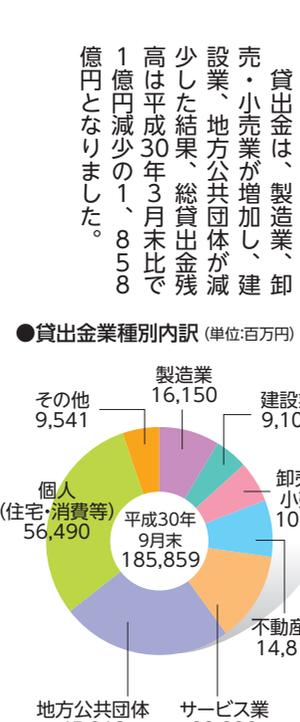
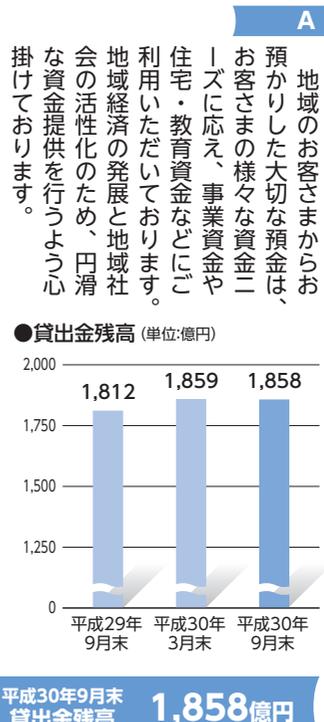
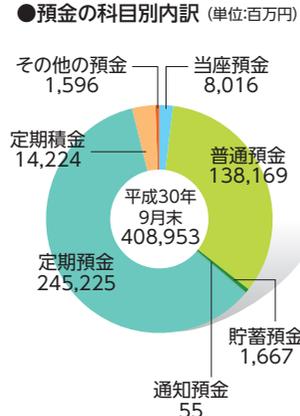
*本資料の記載金額・比率は単位未満を切り捨てて表示しております。
*記載事項については、監査法人の監査は受けておりません。

預金・貸出金の状況はどうでしたか?

地域のお客さまの着実な資産づくりのお手伝いをさせていただくため、目的や期間に応じた各種商品をご用意しております。また、きめ細やかな営業活動により取引基盤の拡大に努めております。

預金

地域の皆さまの温かいご支援により、法人・個人ともに堅調に推移し、平成30年3月末比14.1億円の増加となり、総預金残高は4,089億円となりました。



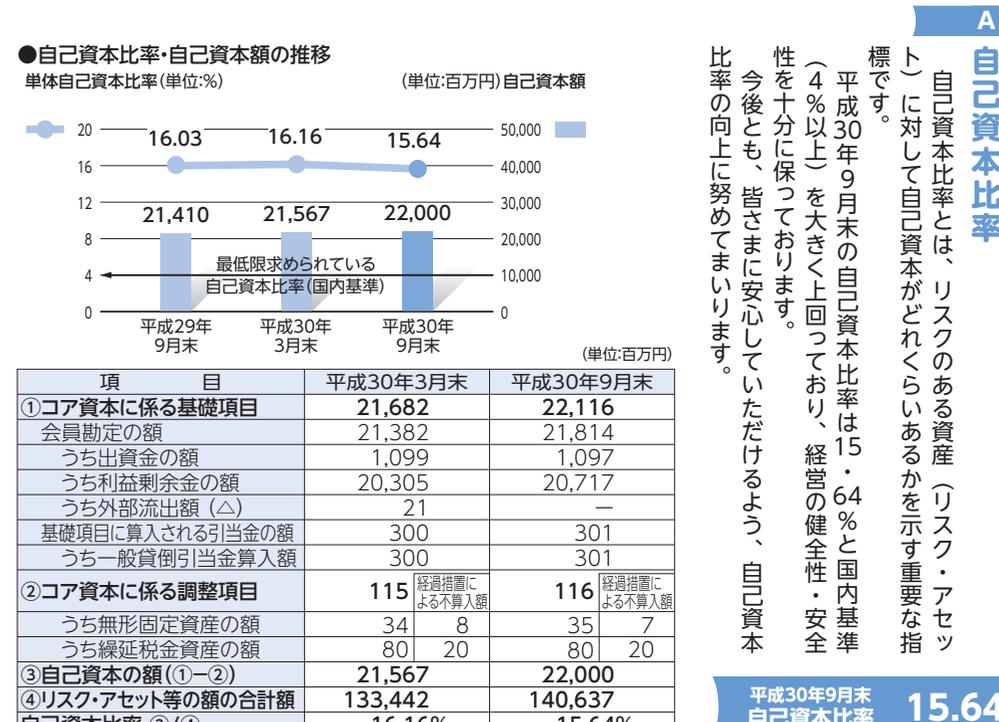
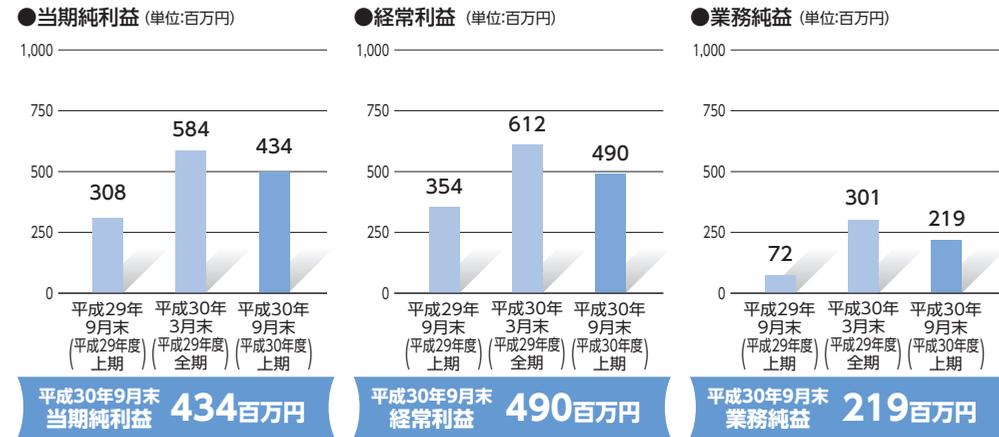
収益の状況はどうでしたか?

収益は、業務純益219百万円、経常利益490百万円、当期純利益434百万円となりました。引き続き、安定的な収益と経営基盤の強化に向け取り組んでまいります。

※業務純益……業務粗利益から業務遂行に必要な経費等を控除した利益で、金融機関の基本的な業務に係る利益を示しています。

※経常利益……業務純益に、業務外の損益を加減した利益で、金融機関の通常の営業活動の成果を示しています。

※当期純利益……経常利益に、特別損益を加減し、法人税等を控除した利益で、最終利益ともいえます。

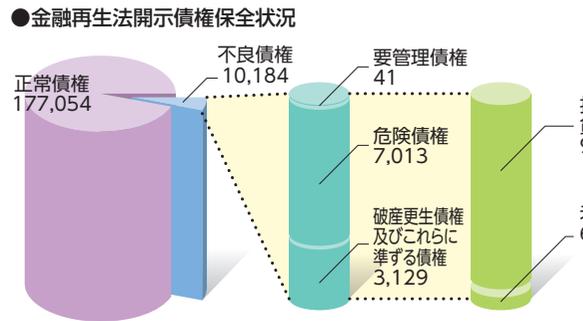
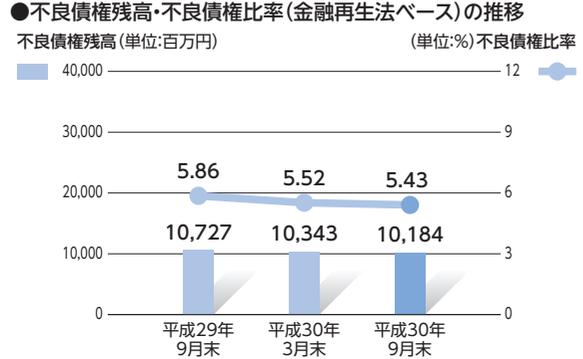


項目	平成30年3月末	平成30年9月末
①コア資本に係る基礎項目	21,682	22,116
会員勘定の額	21,382	21,814
うち出資金の額	1,099	1,097
うち利益剰余金の額	20,305	20,717
うち外部流出額(△)	21	-
基礎項目に算入される引当金の額	300	301
うち一般貸倒引当金算入額	300	301
②コア資本に係る調整項目	115	116
うち無形固定資産の額	34	8
うち繰延税金資産の額	80	20
③自己資本の額(①-②)	21,567	22,000
④リスク・アセット等の額の合計額	133,442	140,637
自己資本比率 ③/④	16.16%	15.64%

不良債権の状況はどうでしたか?

当金庫では、保有する資産(貸出金など)について、「金融検査マニュアル」に基づいた厳格な自己査定を実施し、その結果に基づいて償却・引当を行い、より健全な資産状況を目指しております。開示金額につきましては、平成30年9月末時点で自己査定を行い、それをもとに債権額を各開示区分へ反映させております。

※不良債権比率II(金融再生法上の不良債権) = 金融再生法上の開示債権 × 100



有価証券の状況はどうでしたか?

地域の皆さまからお預かりしたご預金は、ご融資のほか、安全性や収益性に留意して有価証券で有効に運用しております。

種類	平成30年3月末			平成30年9月末			
	簿価	時価	差額	簿価	時価	差額	
その他有価証券	株式	3,794	3,681	△113	3,788	3,594	△193
	債券	127,663	130,804	3,140	129,816	132,221	2,405
	その他	29,241	27,953	△1,287	31,181	29,855	△1,325
合計	160,699	162,439	1,739	164,786	165,672	885	
満期保有目的有価証券	債券	425	434	8	199	206	6
	その他	399	395	△4	399	396	△2
	合計	825	829	4	599	603	4

(注)「その他」は、外国証券、投資信託およびその他の証券です。

